昭和60年11月11日第三種郵便物認可　毎月１回１日発行

HOLSTEIN ホルスタイン通信

2014-10

平成26年10月１日発行　通巻第７２６号
発行所　北海道ホルスタイン農業協同組合
〒001-8555 札幌市北区北15条西5丁目
電話 011-726-3111 FAX 011-726-3135
ホームページアドレス http://www.holstein.or.jp
発行人　専務理事　齋　藤　眞　澄
編集者　参　事　藤　澤　義　美

主な項目

◆ 第８回（後期）乳牛改良・審査のサクセッサープログラム … １頁
◆ WHFF 世界審査員ワークショップから …… ３頁
◇ DVD・Blu-ray販売：『第16回北海道総合畜産共進会【乳用牛部門】』◇
《連載：〈第14回全共北海道大会に想いを込めて‥６頁〉〈浴石随筆‥８頁〉》

第8回(後期) 乳牛改良・審査のサクセッサープログラム

修了証書授与式を終えて記念写真
写真左から、江別市：山岸美咲さん、遠軽町：情野祐樹さん、帯広市：牧田優美さん
長沼町：輪島寛さん、当組合：齋藤専務、講師：スタン・ヘンダーソン教授
通訳：中込稔氏、稚内市：工藤将太さん、江別市：長井信之助さん
江別市：大屋裕彦さん、当組合：工藤技師

平成26年8月5日(火)～8日(金)
於：江別市 酪農学園大学

８月５日(火)から８日までの４日間、酪農学園大学において酪農技術の向上と乳牛審査技術習得を目的とし次代を担う酪農後継者を対象に「第８回（後期）乳牛改良・審査のサクセッサープログラム」を開催しました。

開講式では、当組合の藤澤参事から「素晴らしいカリキュラムと講師を用意したので、しっかり勉強し解らないことや疑問など躊躇せずに質問を行い解決してください。そのような積極的な姿勢と得られた知識が、貴方たちにとって大きな力となるはずです。この機会で出会えた仲間たちとこれからの酪農発展に尽くしていただきたい。」と挨拶があり、続いて酪農学園大学の干場信司学長からは「サクセッサープログラムは又とないチャンス、英語が出来なくても話は出来るのでせっかくの機会を捉え、疑問なことは是非聞いて思い残しをしないようにしてください。皆さんがここで学ぶ最終的な目標は、自分の牧場に合った牛を造るということ、地域の特徴や自分の考え方を全部含めて自分の牛にするということが大事です。そのための勉強をきちんとしておくことが必要なので、このプログラムを是非とも良い機会にしていただきたい。」と励ましのお言葉をいただきました。

また、講師のアメリカ・カルフォルニア工科州立大学のスタン・ヘンダーソン教授は「今回で３回目の講師を務めることになるが、このような機会を与えていただいたことに感謝するとともに、毎回このプログラムを楽しんでいます。自分はアイオワ州の小さな町で搾乳牛50頭ほどを飼養する牧場で生まれ育ち、酪農の技術のほとんどを牧場

で学びました。北米には農業に係わる様々な学校があり多くの学生がいるが、重要なことはバックグラウンドが酪農家だということです。生まれた時から牛と酪農に接することが大事で、そういう学生には良い学生が多い。皆で一緒にこのプログラムを楽しみましょう。」と挨拶されました。

開講式の後、早速、当組合改良部の河原部長による「乳牛の遺伝評価とその活用方法」の講義が開始され、２日目からはスタン・ヘンダーソン氏による座学と実技研修を交えた乳用牛の審査に係わる講義が行われ、全４日間の日程を滞りなく消化しました。今回のサクセッサープログラムは、例年より若干受講生が少ない中での講義となりましたが、真摯な受講態度に好感が持て、実技研修においては、講師の話しに耳を傾けながら思慮深いまなざしで供試牛を見つめる光景が随所に見られ、まさに次代を担おうとする意欲が感じられた受講生たちでした。　　（㈱JHBS管理部長　城丸）

サクセッサー・プログラム　講義内容

【前期（平成26年１月７日～10日）】
①「共進会の出品準備と心構え」
　講師：酪農学園農食環境学群循環農学類
　　教授　高橋　茂 氏　付属農場主任 長浜 愛 氏
②「登録の重要性について」
　講師：当組合登録部主幹　小平　諭
③「乳牛の主な疾病と予防対策」
　講師：酪農学園大学獣医学群獣医学類
　　教授　小岩正照　氏
④「ホルスタイン種雌牛審査標準と線形審査法」
　講師：当組合審査部長　千葉義博
⑤「交配種雄牛選定のポイント」
　講師：（一社）ジェネティクス北海道
　改良部改良課長　藤田　功 氏
⑥「検定業務と検定情報の見方について」
　講師：（公社）北海道酪農検定検査協会
　　乳牛検定部検定課主任　大屋　啓 氏
⑦「北海道における新たな牛群検定システムの取り進めについて」
　講師：（公社）北海道酪農検定検査協会
　　乳牛検定部電算課主任　中川智史 氏
⑧「北海道における衛生乳質の現状について」
　講師：（公社）北海道酪農検定検査協会
　　生乳検査部検査課長補佐　鈴木利則 氏
⑨「体型審査技術研修」
　講師：当組合審査部
【後期（平成26年８月２日～５日）】
①「乳牛の遺伝評価とその活用方法」
　講師：当組合改良部長　河原孝吉
②「乳牛の審査」「共進会ジャッジとしての留意点」
　「共進会ジャッジのマナーと講評の仕方」
　「共進会ジャッジ講評実技研修」
　「ショーマンシップと出品技術」
　「共進会ジャッジに関するディスカッション」
　講師：アメリカ・カルフォルニア工科州立大学
　　教授　スタン・ヘンダーソン 氏
　通訳：中込　稔　氏

第８回（後期）乳牛改良・審査のサクセッサープログラム 受講者

管内	市町村	氏　名	所　属
空知	長沼町	輪島　寛	㈲宇都宮牧場実習生
石狩	江別市	大屋　裕彦	後継者
石狩	江別市	長井信之助	後継者
石狩	江別市	山崎　美咲	酪農学園大学
十勝	帯広市	牧田　優美	野沢組
網走	遠軽町	情野　祐樹	酪農学園大学
宗谷	稚内市	工藤　将太	後継者
石狩	札幌市	高木　俊也	当組合
石狩	札幌市	工藤　竜太	当組合
石狩	札幌市	田代　一歩	ジェネティクス北海道
十勝	清水町	阿江　邦彦	ジェネティクス北海道
根室	中標津町	吉田　知彦	ジェネティクス北海道

挨拶：酪農学園大学　干場学長

講師：当組合　河原改良部長

講義/実技研修・講師：カナダ　スタン・ヘンダーソン教授

記念撮影：後期受講生とスタッフ一同

世界審査員ワークショップ

WHFF

日　時；平成26年5月6日～12日
場　所；デンマーク　オールボー
出席者；26ヵ国 47名（審査員他関係者）

5月8日から10日までの3日間、世界ホルスタインフリージアン連盟（以下、WHFF）主催の世界審査員ワークショップがデンマークの北部オールボーで開催されました。今回で11回目となるワークショップに参加しましたので、その概況をご紹介致します。

【概　要】

世界審査員ワークショップはWHFFの体型審査部門における専門会議で、2年に1度、「国際的な遺伝評価統一を図るため」各国の体型審査員における、体型スコア審査眼の統一を目的に開催されます。

開催地のオールボーの天候は、北海道と似ており、開催時は寒く一日も晴れることなくヨーロッパから太陽が消えたと言う人もおりました。

今回のワークショップには世界26ヵ国から33名の体型審査員が集結し、国間との体型形質の相関を確認し、実技研修では供試牛18頭による各審査員のスコア付に多くの時間を割き、国間での相関の低い形質について再確認しながら、眼合わせを行います。

左 日ホ本局 植原審査部長と筆者

各国の審査員による線形形質のスコア付け

審査研修会場のガードステッド ホエジガード牧場は、500頭を9台のロボットで搾乳する家族経営の牧場で、父親夫婦、兄夫婦、弟夫婦の労働力で賄い、牛群管理全般は兄が行ない、全てをオートメーション化していました。圃場管理は弟の担当であり、作業の繁忙期だけアルバイトを使用しているとのことでありました。

ガードステッド ホエジガード牧場

やはり日本と同様で、牧場における従業員確保が難しい事から、その解消方法にロボット搾乳機の導入に踏込んだとのことでありました。

近い将来、ロボット搾乳機に合う改良方針も必要と考えられます。

【各国の遺伝相関】

ミーティングでは、常日頃、国内で実際に審査員が付けているスコアを評価され、相関の低い形質については、改善が求められます。

1）各形質に関する国間の高い相関（0.90以上）
　形質；体高•尻の角度•乳房の深さ
　　前後乳頭の配置•乳頭の長さ
2）各形質に関する国間の低い相関（0.80未満）
　形質；胸の幅•鋭角性•後肢後望

蹄の角度・前乳房の付着
乳房の懸垂•歩様•BCS

日本の相関で改善を求められた形質は、「胸の幅」で国間での相関値0.75に対し日本は0.70、「乳房の懸垂」の国間での相関値0.75に対し0.69であった。

各国の審査員による線形形質のスコア付け

参加26ヵ国33名の審査委員が各国の遺伝相関値の説明を受ける

【酪農家に体型審査データをどの様にフィードバックしているか？】

WHFFワークショップでは、体型審査データの活用について検討を行ない、酪農家にどの様にフィードバックを行い、サービス提供しているかの状況も話し合いました。

アメリカ；生産者の目的が違うので酪農家に合ったサービスを行っている。
カ ナ ダ；データを分析し雌牛が持っている可能性をフィードバックしている。
スペイン；体型審査で得たデータを基に交配相談を行っている。
フランス；ジェネティクバリューを酪農家にフィードバックしている。
ハンガリー；データの平均を見て酪農家と対話の時間を重視し、コミュニケーションを図っている。

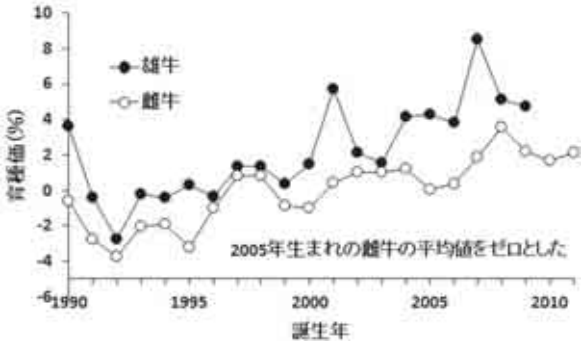
【けいれん肢（CRAMPY）の状況と今後の対応】

カナダホルスタイン協会では、近年先天性疾病である「痙攣肢」の頭数が増えていることから、データを纏め発表した。協会の対応として、痙攣肢の娘牛は、体型審査を行わない。近い将来、カナダから痙攣肢の遺伝子を排除するのを目的としているということでした。

【けいれん肢における日本の状況】

道内でも近年は上昇傾向にあり、特に種雄牛の痙攣肢の遺伝的トレンドが上昇傾向にあります。

表－1



表－1は、種雄牛・雌牛の1990年から2011年までの痙攣肢の遺伝的トレンドを表に纏めたものです。2005年生まれの雌牛の平均値を0とした場合2007年で雌牛2％、種雄牛8％以上の上昇が見られます。痙攣肢は先天性疾病であり、優れた良い体型・乳器の雌牛であっても、体型スコアでEX級の格付けは出来ません。今後、痙攣肢の原因遺伝子を明らかにする対応が必要と思われます。

また、今後も日本の改良を進める事が最も重要であり、その為にも後代検定の普及や牛群審査の受検や継続にご理解ご協力を頂くようお願い申し上げます。

（審査部長　千葉）

デンマーク オールボー市

体型審査予定

体型審査の予定は次のとおりです。
最寄りの登録取扱団体にお申し込み下さい。

日程　10月１日～10月11日

□ 上川地区
全管内
□ 後志・渡島・檜山地区
全管内
□ 十勝地区
新得・清水・芽室・鹿追・士幌・上士幌
□ 網走地区
丸瀬布・遠軽・上湧別・湧別・芭露・生田原・白滝

日程　10月20日～10月30日

□ 石狩地区
全管内
□ 空知地区
全管内
□ 十勝地区
豊頃・浦幌・本別・足寄・陸別
□ 釧路地区
釧路・阿寒・鶴居・幌呂・白糠・音別・弟子屈
□ 根室地区
中標津・計根別
□ 網走地区
紋別・上渚滑・雄武・興部・滝上・西興部

日程　11月４日～11月15日

□ 胆振・日高地区
全管内
□ 十勝地区
帯広・川西・大正・音更・木野・高島・池田
幕別・札内
□ 根室地区
根室・別海・西春別
□ 網走地区
網走・佐呂間・常呂・東藻琴・斜里・小清水
清里・女満別・美幌
□ 宗谷地区
全管内

日程　11月25日～12月６日

□ 十勝地区
中札内・更別・大樹・広尾・忠類
□ 釧路地区
標茶・浜中・厚岸
□ 根室地区
標津・上春別・中春別・計根別(一部)
□ 網走地区
北見・相内・上常呂・置戸・訓子府・端野・留辺蘂
温根湯・津別
□ 留萌地区
全管内

日程　１月14日～１月24日

□ 上川地区
全管内
□ 後志・渡島・檜山地区
全管内
□ 十勝地区
新得・清水・芽室・鹿追・士幌・上士幌
□ 網走地区
丸瀬布・遠軽・上湧別・湧別・芭露・生田原・白滝

日程　１月27日～２月７日

□ 石狩地区
全管内
□ 空知地区
全管内
□ 十勝地区
豊頃・浦幌・本別・足寄・陸別
□ 釧路地区
釧路・阿寒・鶴居・幌呂・白糠・音別・弟子屈
□ 根室地区
中標津・計根別
□ 網走地区
紋別・上渚滑・雄武・興部・滝上・西興部

日程　２月12日～２月21日

□ 胆振・日高地区
全管内
□ 十勝地区
帯広・川西・大正・音更・木野・高島・池田
幕別・札内
□ 根室地区
根室・別海・西春別
□ 網走地区
網走・佐呂間・常呂・東藻琴・斜里・小清水
清里・女満別・美幌
□ 宗谷地区
全管内

第14回全共北海道大会に想いを込めて…　vol.5：価値ある全共

入場無料、費用と効果

先日、筆者宅に大手家電量販店から『蚤の市・特売』のダイレクトメールが届きました。特売は、札幌ドームで土曜と日曜の2日間開催され、家電販売の他に物産展とキッズコーナーを置き、イベントステージを設けて演歌歌手やアイドルグループのライブ・トークショウや子供向けキャラクターショウ、さらに多数のお笑い芸人が出演するショウなどを行うとのことです。会場への入場は無料で、盛りだくさんのショウも入場整理券を貰えば無料で楽しむことが出来るようです。ステージに登場する演歌歌手やアイドルあるいはお笑い芸人は、それぞれ顔と名が売れている旬のタレントばかりなので、これらショウに掛かる費用は相当なものだろうと思われますが、集客のための必須アイテムのようであり、多くの人は「聞いてみたい、見てみたい、楽しみたい」、そして「出かけてみよう！」になるのだそうです。

毎年開催されているこのイベントには4万人ほどの市民が集まり、その多くは家電を買うことが主目的では無いらしく、チラシにあった無料引換券で交換したドリンクを片手に次々と繰り広げられるショウを楽しみ、子供を遊ばせている間の長い時間、格安の家電が次々と売れている様子を横目で見ているうちに購買意欲が湧いて来て、何らかの商品を買い求めて帰宅の途に着くようです。そんな人たちがどれほどの人数になるのか解りませんが、4万人の入場者であれば少なくないはずで、特売とは云っても売上金額は相当なものになるでしょう。購買を目的とする客ばかりでなく、購買が見込めそうな客をある程度の費用をかけて幅広く集めることが結果的に売り上げ向上に繋がるらしいのです。

全共も入場無料

全共では、前段の話題と同じく会場を訪れるための入場料はありません。全共の目的は、家電量販店のように商品販売や宣伝効果による利益を得るためのものでは無く、全国から集ったホルスタイン(ジャージー)牛の改良成果をお披露目しその優劣を競い、酪農家や関係者たちが一同に会し語らう機会を設けることであろうと考えます。従って、それらの目的を達成するために諸々の準備や設備・運営に費用が計上され、北海道全共では1億8千万円が予定されています。この費用は、日本ホルスタイン登録協会の本支局を始め、当組合が事務局となっている主催者の北海道実行委員会を構成する道や安平町ほか道内外の全29団体が負担し、加えて協賛の諸団体や個人から協賛金・寄付金を拠出いただき賄う予定になっております。さらには、全共の開催期間中に軒を並べる『酪農資材器具展・技術交流会』に出展する数多くの企業や団体からの出展料が全体費用にも充てられ、全共の成功と盛況を期しています。

乞うご期待　酪農資材器具展・技術交流会

北海道全共で、酪農資材器具展と技術交流会を予定しているエリアは、下記の安平会場図にある緑の輪の中の部分です。

北海道全共安平会場図

安平の会場をご存じの方は想像出来ると思いますが、屋内展示として市場購買牛舎の7割以上を充て、屋外展示として購買牛舎の西・南面の通路・駐車場が用意されます。これほどの広いスペースを用いて行われる展示会はこの会場ではかつてないものです。

前回開催の栃木全共で、出展されていた農業関係のブースを一回りするのにかなりの時間を要したことが記憶に残っています。5年に1度の全共

が延期の末に中止となり、栃木全共から10年の時を隔てた現在の景気や酪農情勢は、決して良い方向にあるとは云えない中でどのような展示会場になるのか僅かな不安もありますが、きっと前回以上に多種多様な企業・団体から多くの出展があり、大賑わいとなるはずです。

2005年第12回全共栃木大会展示会場の出展

安平会場に訪れる参観者は、10年の時を待ち焦がれた方々や、初めて全共を楽しもうとする方たちなど老若男女様々だと思いますが、都道府県を代表する400頭ものホルスタインとジャージーが覇権を競う共進会を堪能し、酪農に係わるありとあらゆる資材・器材を網羅した展示・即売と技術の交流会を心ゆくまで楽しみことが出来るでしょう。乞うご期待の安平会場です。

海外のショウでは

入場料の話題に戻ります。海外に目を向けるとアメリカのワールドデーリィエクスポは１日10＄（９/５時点1,053円)、カナダのロイヤルウインターフェアは１日24＄（９/５時点2,323円)の入場料が必要です。欧州でもアメリカ・カナダと同様に、国を挙げてのショウや農業博への入場にはいくらかの料金を支払うのが普通のようです。アメリカのエキスポやカナダのロイヤルは毎年開催されており、ロイヤルにおいては今年で92回目の開催となる歴史あるイベントであり、カナダの国民とトロントを中心とした市民に広く定着しています。会期中は、毎日のようにホースショウやディナー・パーティが開かれ、農産物以外の物販や展示も多数あり、出展されているものは大人も子供もそれぞれに興味深く楽しめるエンターテイメント性の高い大イベントであることに間違いはなく、30万人もの人々が24＄・2,300円の入場料を払って会場に訪れるのはそれなりの価値が有るからなのだと思うのです。ちなみに、ロイヤルの入場料の合計を単純に計算すると、６億９千万円を超えます。（実際には、子供・団体・シニア・前売りなど低価格の設定有り）開催している10日間の間に繰り広げられるイベントの様々を頭いっぱいに広げて想像すると、確かに入場料に見合ったビックなイベントであることが漠然とイメージ出来ます。

【余談：カナダの酪農とロイヤル】広大な国土を持つカナダの人口は、日本の３割程度の約3,400万人でその多くが首都のオタワと大都市のトロント・モントリオールに集中しています。そして、酪農家戸数は2011年で約13,000戸、乳用牛頭数は約98万１千頭、１頭当の平均乳量は約8,597kgとの報告があります。（日本と比べ、戸数は6,000戸以上少なく、頭数は僅かに多く、乳量は約500kg多い） 酪農家の減少傾向は日本と同様に激減の一途を辿り現在に至っています。しかし、30万人の人々が集うロイヤルに出場する牛たちは、そのほとんどが見事な好タイプ牛であり、ホルスタインを始めとした５大乳用品種牛によるショウで世界中の酪農家が感嘆し、セール・オブ・スターズで世界中のバイヤーがセリ競う様を見ると、カナダ酪農の偉大さと奥深さの一端が覗えます。

〔データ：IDF『WORLD DAIRY SITUATION 2011』〕

価値ある全共

今回の拙稿は入場料の話題でした。もし、全共で入場をいただくことを想定したら、５年に１度の開催と、開催する都道府県の自治体と酪農関係者で構成する実行委員会が主催する持ち回り開催の仕組みで、「利益が出たらどうする？」「赤字は何処が誰が補う？」…、ほんの少し想像しただけでも様々な疑問が湧いてきます。これは、全共に限らず利益を求めない公共・公衆イベントの在り方を先に検討しなければ整理出来ないのかもしれません。

ともかくは、安平会場と札幌会場に訪れた方たちにとって思い出深いイベントになる事を期待するところであり、「入場料を払っても良い位！」と評されるような価値ある全共北海道大会になれば最高です。

（㈱JHBS管理部長 城丸）

注）次回以降の全共は複数県をまとめたブロックでの持ち回り開催が予定されています。

浴石随筆 その十二

恐れ入りますが今回の拙稿は、ひとにお見せにならないで下さい。もし、本誌の品位に傷が付くようなことがあっては、筆者の本意とするところではありませんので---。

中京圏で仕事をしていた頃、相撲の大阪本場所を職場の親睦会で二度訪ねた。

場所が跳ねたあと、旅行社の人が、日本一というＯＳミュージックへ案内してくれた。当時、親睦会の会長を仰せ遣っていたから、本当は行きたくないなアーと思いながら、嫌々、ストリップへ行きました、ハイ。旅行社のひとは筆者を最前列の、舞台のカブリツキの真ん中へ案内してくれた。会長の役得である。隣に用務員のおばさんが坐った。総勢50人余、見事な布陣であった。団体割引は無かった。

「闘牛士のマンボ」が終って、つぎの曲「セレソローサ」になった。(この曲名を聞いてすぐにアヽあれか！と言える人は、ストリップのかなりのお得意様である)。「セレソローサ」には約束があって、この曲がかかると小屋一番のスターダンサーが出てくる。

なるほど、ナイスバデイである。---と、その時、そのダンサーが微妙に腰を揺らしながら、近付いて来てなんと、不肖に声をかけて呉れたのです。

「社長さん！、今日は親睦会で来たん？おばさんも連れて、イイワネェー、ゆっくり遊んでいってネ！」---ごくんと生唾を飲み込んで、「ウン、アリガト」を言うのが精一杯だった。何分にも目の前に，見上げるように全裸の美女がいるのだ。小心もので恥ずかしがりやの不肖（嘘でない）は、おろおろするばかりであった。隣りに座った用務員さんに「どうだい？--」って聞いてみた。「どおってネエ--、誰見てもおんなじですヨ--おんなじ--」と、ケロッとして意にも介さなかった。

天下広シといえど！、北海道の人間が大阪一のストリップ劇場で、筆頭の踊り子さんと言葉を交わしたのは、恐らくワシぐらいのもんじゃろうと思っている。人生、何処に幸せがあるか、わからない。あの時の踊り子さんの面影。深く、永く、胸に秘めておきたいものと願っていたが、あれから早や30余年が過ぎた。あの踊り子さん、いまは若いお婆さんになっていると思う。

話が反れるが、医師の小倉正久先生という方は、男がボケナイためのアンチエージング十ヵ条を書いておられる。覚えているまヽを記させていただく。

○　好きなもの、旬のものを美味しく食べよう。
○　恋も趣味も、ときめくチャンスを逃さずに。
○　余命を考えてはいけません。
○　「年のせい」は言うナ。
○　自分で動け！。「やってもらう」ことに期待するナ。
○　散歩以外にも目的を待った運動を。
○　階段の昇降は手摺りを持って。
○　元気すぎる一一と言われるように。
◎　若い女性を見たら裸を想像しよう。（先生が言ってるのです。お間違えなきよう）
○　最後まで生きる--を頭に。

筆者は生来、真面目で世の中を知らないまヽ今に至っているから、とくに下から二段目は想像したことすら無かった。あしたから、改めて勉強させていただこうと思っている。

折角教えていただいた十ヵ条。以来、毎朝起きるまえに暗証しております。サテ、お年を召したご婦人も、若い男の裸って想像するのだろうか？。黒いヤシの実を見上げたところで所詮、つまんないと思うのだが---。何年来、冗談を言い合っている女友達に、酔ったふりしてソッと聞いてみた。「バッカねェあんた。--イヤネェ-」とヒッパタカレた。どっちなんだか？。未だに分からないのです。そして---「千歳空港へ行く快速便が混んでいるとき、金線帽の老人の助役さんが押してくれるのよ。若くないのよネエー」と---。よろしくご賢察を---。

札幌の国鉄さんは只今、100円の収入を得るのに137円の経費がかかっています。（文芸春秋:12月号、'13.182頁）

ＪＲ東海。新幹線が開業して50年が経過。無事故である。北海道新幹線が間もなく新函館北斗まで開業する。札幌までの延伸は要らないように思う。炎上、脱線、転覆の大惨事は札幌の国鉄がその第１号をやらねばよいが---。今の札幌の国鉄はまだ、ＪＲになっていない。（23年間中京圏で仕事をして札幌に帰ってきたことがあった。駅前に大きなテントを立てて、ハンストをやっていた。ハンストの割にはみんなテントの中でキビキビ動いていた。北海道は置いて行かれるなアーと素直に感じた次第）

浴石

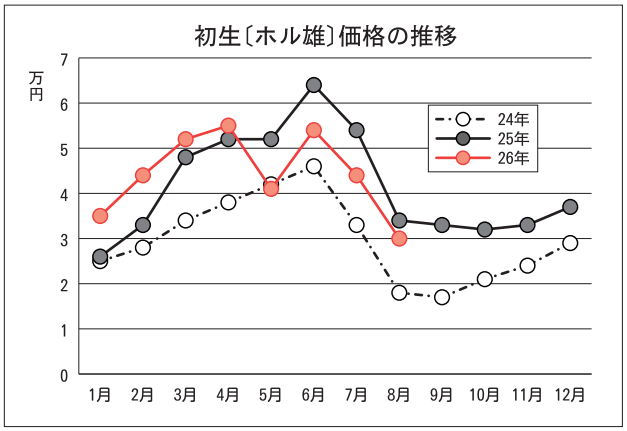
北海道ホルスタイン農協 家畜市場成績

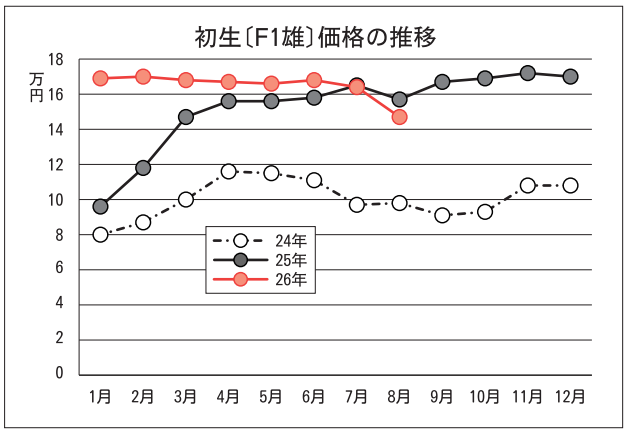
初生〔ホル雄・F1雄・F1雌〕価格の推移

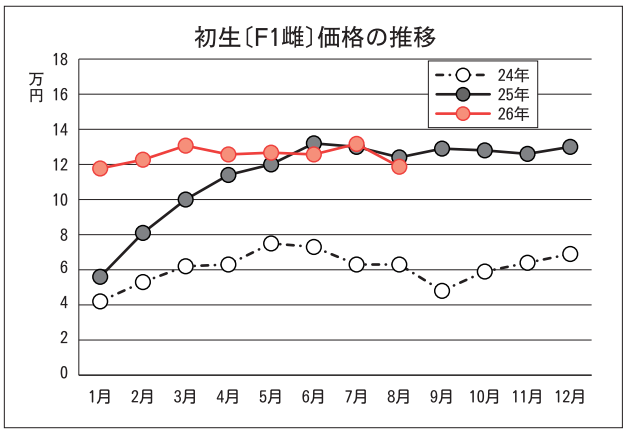
（単位：万円）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ホル雄	3.5	4.4	5.2	5.5	4.1	5.4	4.4	3.0				
F1雄	16.9	17.0	16.8	16.7	16.6	16.8	16.4	14.7				
F1雌	11.8	12.3	13.1	12.6	12.7	12.6	13.2	11.9				

（注）価格は各月でセリが成立したものの税抜き平均価格です







最近の家畜市場成績（９月16日開催）

種　類	内　訳	出場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格
乳用牛	育成牛	－頭	－頭	－円	－円	－円
	初妊牛(88%以上)	－	－	－	－	－
	初妊牛(88%未満)	－	－	－	－	－
	経産牛	－	－	－	－	－
初生犢	ホル雄	94	93	70,200	1,080	31,459
	ホル雌	－	－	－	－	－
	ホルフリー	3	3	5,400	1,080	3,240
	黒毛雄	－	－	－	－	－
	黒毛雌	－	－	－	－	－
	F1雄	54	51	214,920	27,000	146,308
	F1雌	44	41	178,200	78,840	129,916
	乳用種雄	1	1	4,320	4,320	4,320
	乳用種雌	－	－	－	－	－
	肉専用雄	－	－	－	－	－
	肉専用雌	－	－	－	－	－
肉用牛	1年以上ホル雌牛	109	109	317,520	39,960	162,585
	その他肉用牛	20	20	518,400	35,640	330,048
馬		9	9	356,400	108,000	274,800
緬羊・山羊		－	－	－	－	－
合　計		334	327	518,400	1,080	130,043

乳牛予想相場表

（平成26年10月予想）

規格	月　齢	中	上
血統濃度88%未満	6～8カ月	22～26万円	23～28万円
	9～11〃	23～28	25～30
	12～14〃	25～33	26～33
	初妊牛	45～50	46～52
同上概ね88%以上	6～8カ月	22～26	23～28
	9～11〃	23～28	25～30
	12～14〃	25～33	26～33
	初妊牛	45～50	46～52
成績証明娘牛	6～8カ月	23～28	25～30
	9～11〃	25～30	26～32
	12～14〃	28～33	28～35
	初妊牛	47～52	53～

（注）初妊牛は12～１月に分娩するもの。

ひと こと

≪私の再検査＆癌の疑いとの戦い≫

私は癌の疑いに脅かされています。確かに、病というものは突然忍びよるものではありますが、まだ癌になるには早すぎると思っているのは勝手な思い込みでもあり、冷静に考えると癌にならない年齢などなく、誰もが突然、癌という現実を突き付けられるのでしょう。

私は今年受けた人間ドッグで胆のうの再検査を早急に受けるように告げられました。「早急に‥」「胆のうの壁が厚くなっていて‥」などの説明が続く。思わず医師に「これって？最悪、癌かもしれないと言う事ですか？」と尋ねと、「この画像を見る限りでは、癌ではないと思うけど、癌かもしれない。癌でないという事を調べるためにも、再検査をなるべく早く受けたほうがいいです」との事。私が癌！！いや、癌かもしれない。と頭を横切るも、どこか他人ごとのように感じられ、実感もわかないがともかく、再検査を受ける事にしました。これが私にとって初めての癌かもしれない宣告でもあり、癌の疑いとの戦いが始まりました。

数日後、我が家には人間ドッグ当日にはわからない検査の結果が続々と届き、異常なしの文字に安心していました。そして、最後に肺ドックの結果が届き、私は20年間タバコを吸っていて、どちらかと言うとヘビースモーカーな私でしたが禁煙に成功し、現在はニコチン断絶より肥満との戦いに苦戦しています。喫煙歴が長かった事もあり、初めて肺ドックを受ける事にしました。その結果が再検査の文字。目を疑いました。もう一度、上から順番に読み進めるも、肺の××に影があり…６ヵ月後再検査を受けて下さい。と書いてあります。まさかの再検査に驚きました。これも癌の疑いです。そうなると、これから胆のうと肺の再検査を受けなければならないと思うと『面倒臭い』の一言だが、癌の疑いなだけに放っておくわけにもいかないと思い直し、挑んだ胆のうの再検査結果は、癌ではありませんでした。しかし、私の胆のうは石ができやすい胆のうで、石がたまらないようにする予防薬や治療はなく、石ができたら激痛を伴うため、治療としては【胆のうの全摘出】だそうです。ただ、必ず石がたまるようになるわけでもなく個人差があるので経過観察は必要との事ではあるが、とりあえず、癌ではなかったのでひと安心です。しかし、ふと脳裏に忘れかけていた事がよぎります。『経過観察』それは、もう半年以上前になるが私の身体のある場所にポリープが発見され、『経過観察』だと言われていた事です。あのポリープは今、どうなっているのだろうか？と急に気になり検査をしました。すると「前回よりポリープは大きくなっています。ポリープの形から癌ではなく良性だとは思いますがポリープを摘出して検査をしてみない事にはわかりません。何より大きくなっているので、摘出したほうがいいですね。急は要さないにしても、摘出した方がいいと思います。」との事。摘出は全身麻酔をかけ手術しますが日帰りです。と説明され、これまた、突然!!摘出＝手術。さすがに気分が落ち込みます。そんな私にどうしますか？今日、手術の予約を入れて帰りますか？などと選択を迫りますが、頭の中は『手術！手術！人生初の手術！全身麻酔！やっぱり、怖いよー怖い、手術なんて無理、今度にしよう』とか『ポリープは良性の可能性が高いが癌の可能性もあるし、ポリープも大きく成長している様子だから、この際、手術を受けた方がいい』とか、いろんな思いでパニック状態です。結局、手術を受け、予想通りポリープも良性でした。

突然のふりかかった癌疑惑!!、検査から手術まで受ける事になりましたがどうにか、二つの癌疑惑をクリアしました。残すは、肺です。検査は12月を予定しています。あと少し、私の再検査＆癌の疑いとの戦いは続きます。

今や早期発見・早期治療を受ければ癌も完治できる時代でもあります。その一方で日本人の死亡原因のトップは「癌」です。日本人の２人に１人がかかるといわれていますが、日本における癌検診の受診率は先進国の中でも極めて低いと言われていますので、癌検診を受けていない方は検診される事をお勧めします。

M・ホスピカル

頒価100円（組合員の購読料は賦課金に含まれています）